

女性のための山登り講座

初心者編

これから山登りを始めてみようと思われる方

山登りを始めたばかりの方どうぞ気軽に参加してください。

第1回 「山の歩き方・日帰り装備・地図の見方」

日時 9月1日(土) 13:00~16:30

場所 中京いきいき活動センター 会議室 中京区西の京新建町3

内容 ①日帰り装備、食糧、救急
②地図の読み方と磁石の使用方法について

第2回 「実技山行」金毘羅山～翠黛山

日時 9月9日(日)

第3回 「実技山行・地図山行」焼杉山

日時 9月30日(日)

第4回 「終了山行」赤坂山

日時 10月14日(日)

【受講料】 3,000円(資料代、保険代含む、山行交通費は含まれていません)

【申込先】ハガキの場合は「女性のための山登り講座」と明記し氏名(ふりがな)・住所・生年月日・電話番号・PCアドレス・山の会に所属の場合山の会の名前・この1年間に登ったことのある山、例、愛宕などと記入して下記に送ってください。

【定員】 15名(65歳までの方)

【申込締切】8月18日(土)受付確認のハガキを送付します。

お問い合わせ・FAX申込は「裏面に記入」の上、田尻(075-881-3903)まで

主催 京都府勤労者山岳連盟 女性委員会

原発事故被災地フクシマ交流会へのお誘い！

福島県連の仲間と阿武隈山地の線量測定と

原発事故 20 キロ圏内の視察（現地ガイド付き）

2011年3月に発生した「東日本大震災」により、東電「福島第2原子力発電所」の被災で多くの県民の方々が、故郷を離れ、現在も避難生活を送られている事は、既にご存じと思います。

そのような状況の中でも、福島労山の仲間は、事故発生以来「周辺の山々」の線量測定を続けて来られました。震災後7年目を迎え、今回全国の労山の仲間と交流を深め、現在も続いている放射能被害の状況を知ってもらい、合わせて「放射線量測定」を共に行いたいと呼びかけがあり、京都連盟の仲間にも参加の呼びかけをします。

日 程：2018年9月14日（金）朝出発～9月17日（月・祝）

参加費：2泊4食付き 14,000円

その他、高速料金と燃料代等（実費）

宿泊先：南相馬市小高区 双葉旅館

募 集：6名（車1台） ※全体の募集人員は50名（宿泊先のキャパにより）

行 程：9月14日（金） 福島への移動日

9月15日（土）16日（日）

A班 原発事故20キロ圏内の視察

B班 阿武隈山地の放射線量測定

夜 交流会

9月17日（月） 京都への移動日

主な線量測定の山 鹿狼山・塩手山・国見山・懸けの森・野手上山・花塚山・高太石山・五十人山・鎌倉山・移ヶ岳・日山・口太山

申込先：京都府連盟災害復興ボランティア係

担 当：横井功 090-3874-0236 Eメール iyokoi25@Luck.ocn.ne.jp

締 切：2018年7月末 ただし、募集人数になり次第締め切ります。

清水正さんの”自然と遊ぼう“ パート3

2018 自然観察会のお知らせ

自然保護委員会

往古の森 石清水八幡・男山

男山は私有地も含まれていますが、石清水八幡宮の庇護のもと開発を免れ、多く大木を有し、林床にも多くの種が生育しています。2016年度の調査報告によれば、14種の希少種が生育し、496種の植物が分布しています。それに伴って多くの昆虫、鳥類、菌類が生息する都市近郊の貴重な場所と言えます。

案 内： 清水正氏 (NPO 自然観察指導員京都連絡会 代表理事)

日 時： 9月8日(土)

集 合： 京阪八幡市駅前9時30分

持ち物： 弁当、水筒、雨具、(双眼鏡・ルーペ・虫除け)

行 程： 八幡市駅前(9:30)―頓宮―神応寺―(木漏れ日ルート)―ケーブルをくぐって―鳩ヶ峰(男山最高峰 142.5m)―男山レクリエーションセンター―石清水八幡宮境内(11:30 昼食)・国宝石清水八幡宮見学(12:15)―陽だまりルート又は、せせらぎルート→東高野街道(13:30)―京阪八幡市駅(14:00)

※下山は状況(植物・時間)により表参道にするかもしれません。

その他： 小雨決行

締 切： 9月1日(土)

申 込： 各会の自然保護委員か、平尾(mb72ew23ml@kcn.jp 090-9861-6834)まで